

Nanairo



なないろ

1月号

編集・発行

発行日 平成30年1月15日

社会福祉法人 なないろ

〒239-0808

神奈川県横須賀市大津町2-19-7

TEL:046-837-5583

FAX:046-837-5568

あけましておめでとう

ごきげんます

明けましておめでとうございます。今年のはないろは着実に一歩一歩を踏み進んで行きたいと思っております。本年もよろしくお願ひいたします。

今年で障害者権利条約を日本が批准して4年になります。合理的配慮を含めて障害当事者本人が中心となった制度の有様と人々の理解がますます進んでいく事を願っています。

人との信頼関係はコミュニケーションが大事と言われています。しかし、人は言葉や情報を交換するだけでは、信頼関係を築けない厄介な存在です。人は視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚、更には直観も含めて全身で信頼関係を築き、保持して行く存在です。

改めて障害のある方との信頼関係の構築は、相性と五感をフル活用した誠意ある日々の関係性が求められてくると思います。と同時に人は弱さや誤解、曲解に影響される存在でもあります。小さな自分への嘘や拘り、プライドや意地などももろもろの感情が、支援をする側にも、障害当事者にも生じてきます。しかし、その一方で共に育ちあい信じていくプロセスと関係の継続が力となって行きます。なないろも障害のある方の願いと思いを羅針盤に、今後も未永く続くための礎を築いていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人なないろ

理事長 猪又 康行

トライ I

新年あけましておめでとうございませう。2017年もドタバタしているうちに終わってしまいい2018年の幕開けとなりました。色々あったものの皆様には温かい目で見守って頂き、無事に新年を迎えることが出来ました。この場を借りてお礼を言わせて頂きます。

世界の情勢も不安定ですが我々自身も不安定であることを少なからず自覚しております。不安の有る将来、お先真っ暗だからこそ先に進もうと思える訳で今日をどう過していかか不安

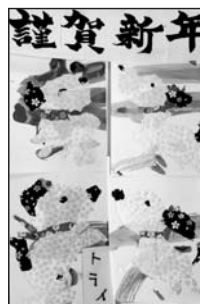
トライ II

昨年、トライIIは日帰りで川越の菓子屋横丁へ行かせていただきました。いや、みんなよく歩いたな。体力ついたな。こういうものに関心があるんだ〜…など。

似たような日々、同じ顔、同じ場所、一見繰り返しのような毎日を送っていても、確実に人は変わり、新しい出会いや、発見がある。ちょっとした気持ちの変化で世界が違って見える瞬間がある。行ったり、来たり、進んだり、戻ったり、右往左往して、何かをつかんだり、なくしたり。そうやって過ごしてきた毎日を愛おしく感じ、これからもそう

と期待と試案の日々を送ることになると思いますが、明るく前に進むことでまんざらでもない素晴らしい世界が開けるのだと思えます。ここにおいて良かったと皆が思えるような場所になりますようにと願いつつ、賑やかなみんなと初日の出と鏡餅、お年玉みたいな職員とでトライを繰り返していきたいと思えます。

(藤井)



やって生きていく、だろうことを嬉しく思う。だから、みんなでごす時間を大切にしていきたい。なんてことを川越の思い出とともに、2017年の年の瀬に思ったのでした。

とはいえ変わらないことの中にも大切なものがあります。みんながここにいるという事実のように。今年もよろしくお願ひ致します。

(矢込)



ほっと・ピア

新年明けましておめでとうございませう。

年末年始の休みでは予定を立ててゆくり過ぎす方もいれば、大型連休をどのように過ごすが課題になってしまう方もいらっしゃる。

長年働いて気づくことは、利用者さんがたくさん顔を持っているということ。ご家族、作業所、ヘルパーと過ごす、環境が変わった時の顔などなど。色々な場面で利用者さんを見る、話す、知る事で始めて本人の全体像と、ニーズが少しずつ見えってくるような気がします。

今年のテーマは☆チームワークに情報交換☆宜しくお願い致します。

(志村)



ほっと・ピア
2018
今年もよろしくお願ひします